

令和5年度 第1回 萩丘小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年5月15日（月） 14時30分～15時40分まで
- 2 開催場所 萩丘小学校 会議室
- 3 出席委員 鈴木 莞爾、長谷 明浩、山口 実、渡邊 貴子
尾崎 小百合、北田 由美
- 4 欠席委員 荒川 聖志、木村 佐枝子
- 5 オブザーバー 佐藤 拓男（北部協働センター所長）
- 6 学校 須藤 邦夫（校長）、袴田 洋史（教頭）、太田 健太郎（主幹教諭）、兼子 陽
- 7 教育委員会 牧野 知子（教育総務課）
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 兼子 陽子

10 会長の選出及び副会長の指名

司会から、会長の選出について委員に意見を求め、昨年に引き続き鈴木莞爾委員を推挙したところ、全員異議なくこれを承認した。また、その後、会長に選任された鈴木委員から、荒川委員を副会長に指名する旨の報告があった。

11 議長の選出

司会から、議長の選出について意見を求めたところ、鈴木委員が長谷委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

12 協議事項

- (1)学校運営の基本方針について
- (2)いじめ防止等のための基本方針の確認
- (3)本校のコミュニティー・スクールの取り組みについて確認
- (4)夢育やらまいか事業に対する意見書について
- (5)「学校地域応援隊！子どもたちのために」について
- (6)「萩丘小朝ごはんプロジェクト」について

13 会議記録

司会の長谷委員から、委員総数8人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1)学校運営の基本方針について

議長の指示により、校長から、添付資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2)いじめ防止等のための基本方針の確認

議長の指示により、校長から萩丘小学校のいじめ防止等のための基本方針について説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・新年度がスタートして、現在の状況はどうか。（長谷委員）
- ・落ち着いてはいるが、悩み相談は少しある。6月のアンケートで見えてくると思われる。
(校長)
- ・相談件数というのは、子どもたちが先生を信頼して相談するということもあるので、安心材料にもなる。たくさん相談があがってきたとしても、意味のあるものだと思う。
(尾崎委員)
- ・児童数が多いからいじめの件数が多いとは限らず、現代のいじめは、昭和の時代では考えられない状況。ニュースでも目を疑う事件もあるが、そういったものも道徳の授業に取り入れてもらいた。（山口委員）
- ・保護者の価値観、子供の生活環境が変わってきている中、道徳の授業は重要視されている。萩丘小学校でも、道徳授業、ピアサポートの時間を使い、人の心を考えるということに時間をかけている。副読本を使った授業が多いが、手を変え品を変え効果的な授業ができるようさらに指導していきたい。（校長）

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(3)本校のコミュニティー・スクールの取り組みについて確認

議長の指示により、北田委員が別紙資料「令和5年度 関連授業『年間活動予定』」に基づき外部講師を招いての授業について今年度の予定を報告した。加えて、今後のコミュニティー・スクールの活動予定も報告。

* 6月13日(火) 学校公開日に保護者向けに「スタディサポート説明会」を予定

* ふれあいスクール 年2回 1回目：5月31日(火)消防コンサート

2回目：11月8日←計画中

* 7月24日(月) 協働センターと萩丘地区の様々な団体が連携し、子どもたちのために活動する取り組みとしてボランティア講座を開催予定

議長より、質問がなければ予定通り活動していきたい旨の発言があった。

(4)夢育やらまいか事業に対する意見書について

議長の指示により、教頭から添付資料に基づき報告があり、全員異議なくこれを承認した。

(5)「学校地域応援隊！子どもたちのために」について

議長の指示により、尾崎委員が別紙「地域学校応援隊！子どもたちのために～」打ち合わせ資料に基づき説明。

5月10日の「よい子を育てる会総会」でも説明したボランティア講座。

学校だけではなく、学校の課題解決に関わる地域の皆様にもより良い効果のあらわれるような講座になり、この講座の開催が「地域コミュニティ活動」再開の良いきっかけになればとも考えているので御協力をお願いしたい。チラシは5月末に学校にて配布、地域へは回覧予定。

(6)「萩丘小朝ごはんプロジェクト」について

議長の指示により、渡邊委員から別紙「萩丘小 朝ごはんプロジェクト（案）」に基づき提案があり、委員から以下の発言があった。

- ・成長にも大事な時期なので、栄養も考えて食べてもらいたい。（山口委員）
- ・栄養面については、家庭科の食育授業の中で教えているが、まずは「食べよう」の習慣を考えていくことが大切と思っている。貧困家庭も重視されているが、お母さんの精神状態も影響している。（渡邊委員）

議長より、様々な課題を解決しながら検討してもらいたい旨の発言があった。

その他の報告事項等

議長から、次回会議は、令和5年9月6日(水) 14時30分から会議室で開催する旨の報告があった。

易子（CSディレクター）